

2022年度 NPO法人里豊夢わかさ事業報告

事業期間:2022年4月1日～2023年3月31日

- 1 里地里山の自然環境の保全・再生事業の推進と子どもたちの自然体験・農業体験活動の充実に取り組んだ。
- (1) 「のとの里」の自然環境保全と自然を身近な存在とする自然体験活動を実施した。(第15回ミニ植樹祭実施)
 - (2) 体験活動のマナー化を防ぎ、子どもたちの興味・関心を高めるために継続的な活動に取り組んだ。
 - (3) 体験活動の準備、後片付けの習慣の定着を図った。
 - (4) 自然環境保存・整備活動として植樹木の管理、倒木の処理、下草刈りなどの作業を実施した。
 - (5) 参加者減少対策として若狭町野外活動クラブと共同で事業を開催した。
 - (6) 天候及び新型コロナ感染拡大により、体験活動日変更と活動中止を行った。

〈主な活動の予定日〉

月	日	事業名等	事業内容
4	1	若狭町減免申請	2022年度 法人住民税の減免申請
4	10	活動地点検・整備	活動地点検・整備
4	16	タケノコ掘り場所の調査	タケノコの調査とタケノコ掘りの場所決定
4	24	自然体験活動①	第1回体験活動「春の里山体験」:タケノコ掘り・花炭づくり
5	16	第一回役員会	2022年度事業報告・決算報告 2023年度事業計画案・予算案の審議
5	22	水道タンク補修	水道タンクの清掃と補修
5	27	2022年度定例総会	役員会決定事項について審議・採決 抱える課題について審議
5	28	草刈り・新タンク設置	水道タンク・水道管補修作業、活動広場周辺の草刈り作業
5	29	自然体験活動②	「芋の苗植えと昔遊び」:①さつま芋の苗植え ②竹けん玉づくり
6	1	水道工事	水道タンク設置作業、水道管補修作業
6	18	倒木の処理作業	ユニックを賃借し、獣害対策ネットを押し潰している倒木2本の処理作業
6	19	自然体験活動③	「SDGsを学ぶ『森の掃除』」:①獣害の実態調べ ②倒木集め ③薪・クラフトづくり
7	24	自然体験活動④	「川あそび」:①竹で器と箸づくり ②ソーメンで昼食 ③川遊び・水あそび
8	21	ウナギの筒魚見学	若狭町野外活動クラブとのコラボで三方漁協の協力を得て実施
9	1	ノエビアグリーン財団面談	里豊夢わかさの活動方針、活動実態について
9	24	草刈り作業	里山の活動地一帯の草刈り作業
9	25	自然体験活動⑤	「秘密基地づくり」:①ロープワーク ②秘密基地づくり ③ピザ・野外料理
10	21	植樹祭準備	植樹祭植栽地の草刈り作業と植樹場所の選定
10	23	自然体験活動⑥	「豊かな森づくり」:①第15回ミニ植樹祭 ②サツマイモの収穫 ③焼き芋・野外料理
10	23	保育園体験活動	中央保育園児の親子で思い出づくり活動受け入れ
11	13	自然体験活動⑦	「里山の冬支度」:①里山観察 ②森のギャラリー ③ピザづくり・焼き芋
12	18	自然体験活動⑧	新型コロナ感染拡大により体験活動中止
2	9	森林環境譲税活用検討委員会	若狭町森林環境譲税活用「若狭の森づくり事業」について
2	12	自然体験活動⑨	「冬遊び」:①冬山探検 ②リースづくり ③ピザ・野外料理
3	9	能登野棚田倶楽部と打合せ	のとの里の活用と将来について

※ 各体験活動日前に、体験活動地の下調べ、安全確認、使用する道具の点検、準備物確認、環境整備を実施した。

※ 各体験活動日に、消毒液や体温測定、マスクの着用など新型コロナ感染対策を行った。

※ 気温が高い日が多く、水分補給など熱中症対策を行った。

※ 能登野棚田倶楽部と次年度の活動とのとの里の今後の活用について話し合いの場を持った。

※ 若狭町野外活動クラブとのコラボで参加者数減少対策を行った。

2. 早寝早起き朝ごはん運動の推進活動〔子どもの生活リズム向上活動〕

- (1) 眠育活動拠点地づくりの推進(高山市・飛騨市・豊岡市・養父市・新温泉町)
- (2) 就学前健康診断時を活用した「就学前に身に付ける生活リズム」の拡充
- (3) 「眠育アドバイザー養成講座」の全国展開